

株式会社 Fujitaka は
建築家の卵を応援しています!



株式会社 Fujitaka

本社:京都市下京区東塩小路町606
三旺京都駅前ビル7階
TEL:075-371-9900(大代表)
https://www.fujitaka.com
従業員数:254名(2023年4月末日時点)
創業:1917年
主な事業内容:省力化機器製造・販売・設置・
修理、コインランドリー事業提案、機器販売、分
煙機器販売、福祉機器、販売・メンテナンス、商
業施設設計・施工、その他



スケッチで磨く
自己表現力

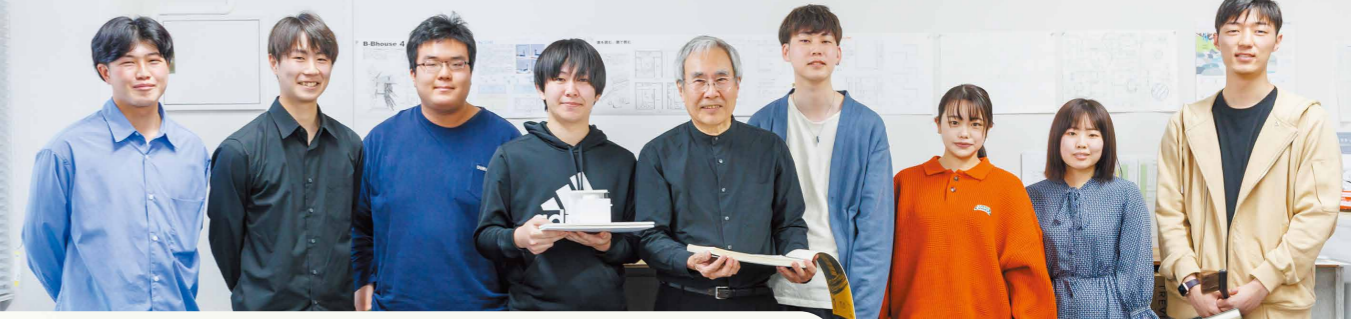
川北ゼミの最大の特徴はスケッチだ。教室にはスケッチ画がずらり。「絵が目的ではなく、心の中の映像や思考過程を表現する練習です」と川北先生は話す。建築家にとってスケッチは情報を伝え、相手の意向を確認する大事なツール。手を動かすとひらめきも増えるという。ある学生の絵はまるで脳内展開図。アイデアが広がる様子がリアルに伝わってくる。こうした自己表現スキルは社会でも大きな武器に。実際、環境や都市復興、建造物保存など幅広い分野で活躍する建築士も多い。社会に役立つ専門家を育てる。それが川北ゼミだ。



プロフェッショナル
専門家という生き方

by Fujitaka

京都建築大学の川北英建築設計研究室を訪問



専門家という生き方に注目する編集部は
建築家の卵が集まる京都建築大学の川北ゼミを訪ね、
4年生たちに選択の理由や将来を聞いた。

JOB INFORMATION

正社員募集

「おっちゃんとおばちゃん」の求人広告を見ての応募です」とお伝えください。

- 2024年3月 大学卒業見込
- 文理不問
- 第2新卒以上歓迎
- 専門学校 卒業生歓迎

【職種】■営業職:(システム関連 事業化提案 分煙提案 店舗関連等) ■技術職:(フィールドエンジニア/ITエンジニア(いずれも文系出身者活躍中)設計 施工等) ■事務職:人事・総務・経理・会計・法務・企画・物流等の業務
【応募資格】高卒以上、普通運転免許
【給与】大卒初任給 203,000円 短大、専門卒初任給 180,000円
【昇給】年1回、賞与年2回
【諸手当】通勤手当、扶養手当、住宅手当、資格手当
【勤務地】京都、大阪、東京、名古屋他
【勤務時間】9:00~18:00(実働8時間)
【休日】週休2日制(土、日、祝日、土曜日は会社カレンダーによる、年間115日、会社指定有休5日含む)
【福利厚生】借上独自寮制度、企業独自の医療費扶助制度、資格取得支援制度、退職金制度
【連絡先】株式会社 Fujitaka
(人事総務課 鹿島・西野 ☎075-366-9954)
E-Mail:saiyo@fujitaka.com



成岡 どんな設計にしようかと悩んでいると、川北先生はたくさん事例を存じなので視野が広がります。
安井 先生に「こんな感じの建物を作りたい」と話すとの確かなアドバイスがいただける。ふわりとした思いを視覚・言語化するのに圧倒されます。
川津 人脈も豊富。コンベ審査員の好みまで熟知し、方向性を示して下さる。相手の好みや考えを形にするのが建築士の仕事。その真髄を教わっています。
出村 先生のおもしろさを追求する姿

勢が好きです。仕事は100%楽しいとは限らないが、自分の感性でももしろくできるという言葉が印象的です。
加藤 ミシシッピ川をカヌーで下るなど、趣味のスケールも大きいですね。
濱元 ゼミは週一回ですが、皆、毎日教室に集まり、手を動かしています。
竹藤 「作りたいたい」思いがハンパない。
川津 先生の課題もハンパない(笑)。
小西 日本の建築を担う! 川北ゼミ生はそんな熱い思いを学び、課題と真摯に向き合っています。

志望理由と将来の夢は何ですか?
富上凛さん(以下、富上) 小一で家族と訪れたバリエで建物に魅了されたのがきっかけです。将来はホテルやグランピング施設を手がけたい。
濱元翼さん(以下、濱元) 子どもの頃、よくテレビの工作番組を見ながら段ボール制作をしていました。皆の夢が詰まった家を作りたいです。
竹藤修悟さん(以下、竹藤) わが家の完成時の写真には「家を建てた」喜びで満面の祖父と父母の姿が。そんな「笑顔を作る」建築家を目指しています。
四方翔大さん(以下、四方) 高校の授業で段ボールでつくる仮設住宅を開発した坂茂氏を知り、興味をもちました。建築で広く人を支えたいです。
小西潤さん(以下、小西) 将来を模索していましたが、ゼロからのものを作れる建築家は正解でした。スケールの大きな商業施設に関わりたいですね。
安井映真さん(以下、安井) 両親の趣味がインテリア。内装ひとつで雰囲気はガラリと変わるのがおもしろく、将来は住宅設計の仕事に就きたいです。
出村菜津美さん(以下、出村) 家の間取りのチャリンを見るのが好きでした。祖父が機械設計士で図面にも親しみがあり、住宅設計士を目指しています。
川津雄暉さん(以下、川津) 中学の授業の本棚制作で楽しさを実感。祖父は大手です。将来は建築現場をまとめる現場監督になりたいです。

ゼミでは何を学んでいますか?
竹藤 ゼミの柱は①コンベへのチャレンジ②スケッチの練習、展覧会開催③街歩きをして、ミニ情報誌を作る④郊外の建築見学——の4つです。
富上 授業はユーモアがあり、建築に必要なさまざまな価値観を学びます。
濱元 建築家の社会的役割や日本の1億2400万人を支える建築のあり方など、根源的な議論を重ねることも。
小西 最初の30分はスケッチ時間。先生に教わると線の描き方も変わります。
四方 手を動かしてスケッチするのは自分の考えをまとめて表現力をつけるため。その考えに目からウロコでした。

京都建築大学 校長
川北 英

京都工芸繊維大学建築工芸学
科卒業。京都美術工芸大学客員
教授、AA 建築設計
工房代表。最新著書
に『建築家が使うス
ケッチ手法(初学者
の建築講座)』。

